

名証 IR EXPO 2022

会社説明資料

 IR EXPO 2022



美濃窯業株式会社
MINO CERAMIC CO.,LTD.

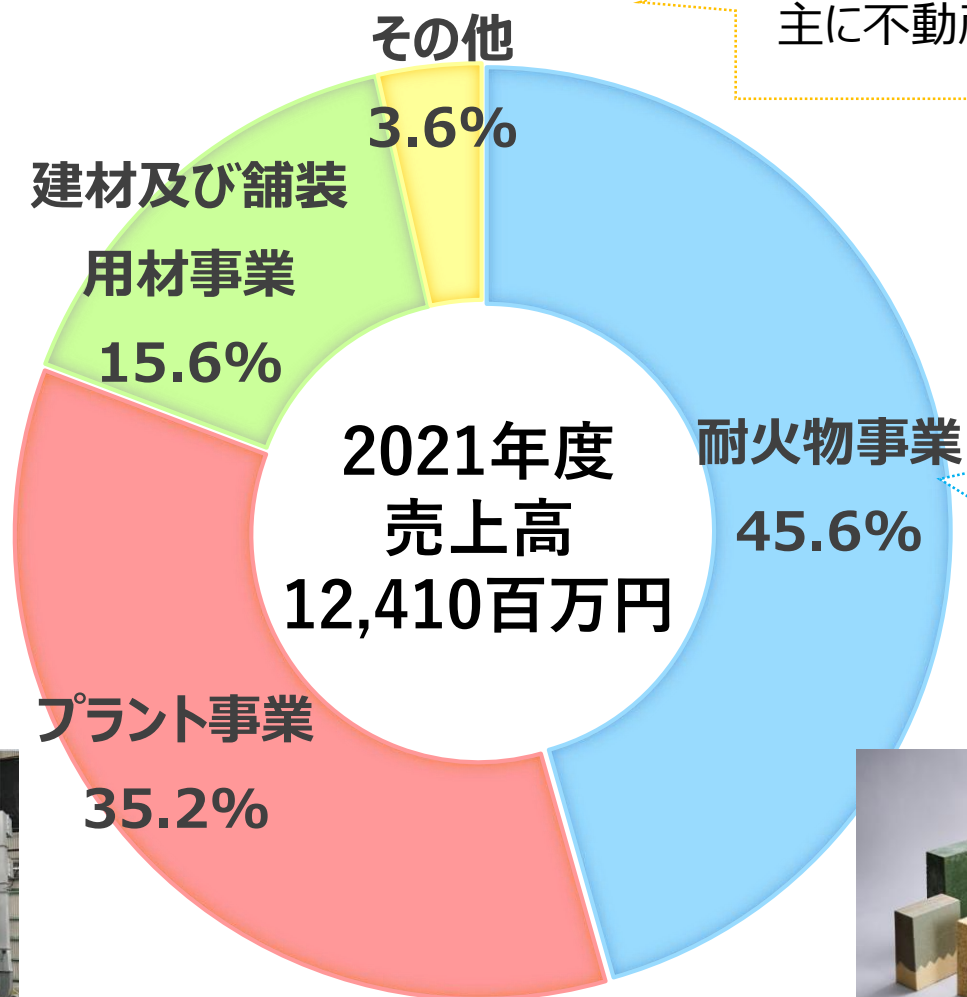
2022年9月9日、10日

会社概要

創業104年
上場73年

社名	美濃窯業株式会社
本社	岐阜県瑞浪市寺河戸町719
設立	1918（大正7）年8月14日
資本金	8億7,700万円（発行済株式数12,909,828株）
代表者	代表取締役社長 太田 滋俊
従業員数 （2022年3月現在）	連結：336名、単体：260名
決算期	3月31日
事業内容	耐火物・セラミックス、工業炉の製造・販売、 建材舗装用材
売上高 （2022年3月期）	連結 124億1000万円 単体 100億3200万円
上場取引所	名古屋証券取引所 メイン市場（証券コード：5356）
単元	100株

事業内容



主に不動産賃貸

1,500度以上の
高温に耐える
工業用セラミック
材料



耐火物事業



セメント製造設備用耐火物

セメント向け耐火物
国内納入実績 No 1



セメントロータリーキルン



セメント向け耐火物製品



キルン内部 新品れんが



キルン内部 使用後のれんが

ドローンを活用した炉内点検

耐火物業界初

2022年3月31日

ドローンを活用したセメント製造設備内の耐火物点検に成功したことを発表。今後も安全に配慮し、低コストな予防保全に有用な点検方法として確立を展望。

プレヒーター内点検画像

360°カメラによる点検



4Kカメラによる点検



主なセラミックス製品



キルンファニチャー（焼成道具）



通気セッター



セラミックス圧力媒体



シングルレバー混合栓

プラント事業



プラント事業（熱処理・工業炉）

多様なニーズに適応した工業炉の設計からメンテナンスまで行う。
主にセラミックス、化学業界の高熱加工シーンで活躍。
工業炉だけでなく、炉材、キルンファニチャーまで提供するのは
美濃窯業だけ！



トンネルキルン



シャトルキルン

岩佐機械工業を子会社化

2021年10月29日に日本唯一のロータリーキルン専門メーカー
岩佐機械工業株式会社の全株式を取得し子会社化。

岩佐機械工業株式会社

設立：1986年4月

事業内容：ロータリーキルン等装置のエンジニアリング
設計・製作事業



建材及び舗装用材事業（美州興産）



建材・舗装用材製品の利用場所



高速道路



ETCレーン



新幹線ホーム



屋内床材



JR新大阪環状線1・2番ホーム

バリアフリー化、
ユニバーサルデザインの整備
「樹脂系景観舗装」



ヒートアイランド対策
「遮熱骨材」

カラー骨材
国内納入実績 No 1

交通事故の低減
「すべり止め舗装」



国道24号線

技術開発の取り組み



セメントロータリーキルン用
高機能クロムフリー塩基性れんが



ピュアボロン振動板イヤホン



ゲル化凍結法による
多孔質セラミックス



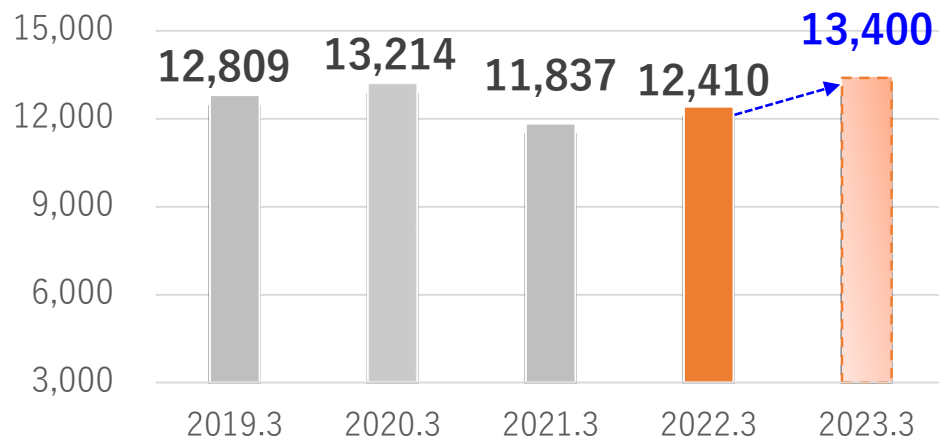
水素バーナー



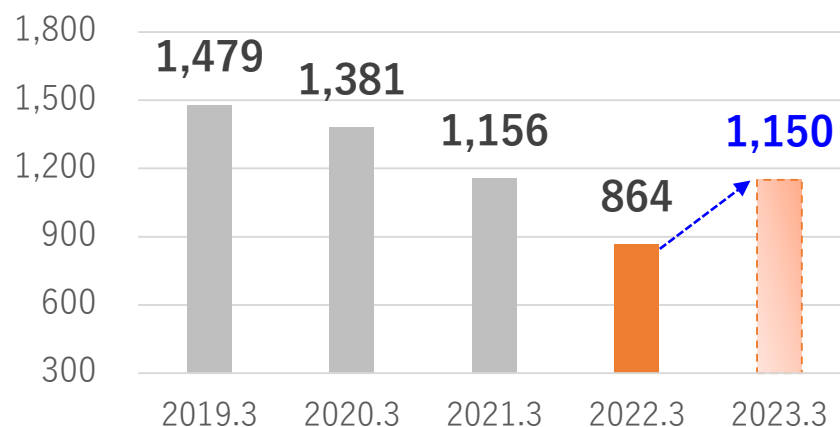
ゲルボンドキャストブル

連結 業績推移

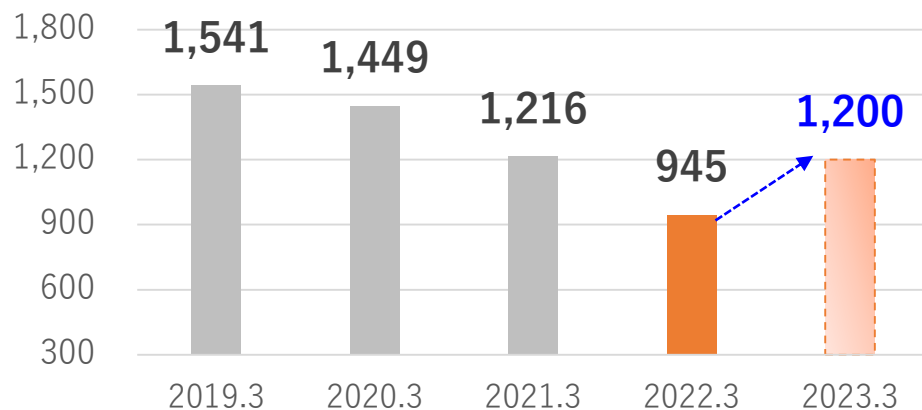
・売上高



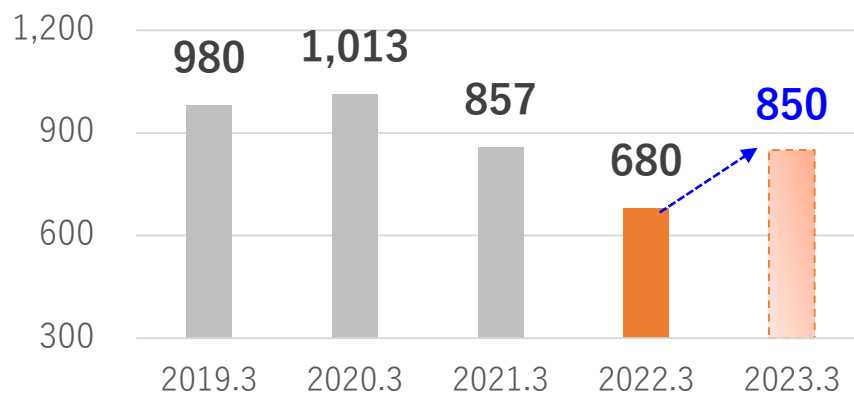
・営業利益 (単位：百万円)



・経常利益

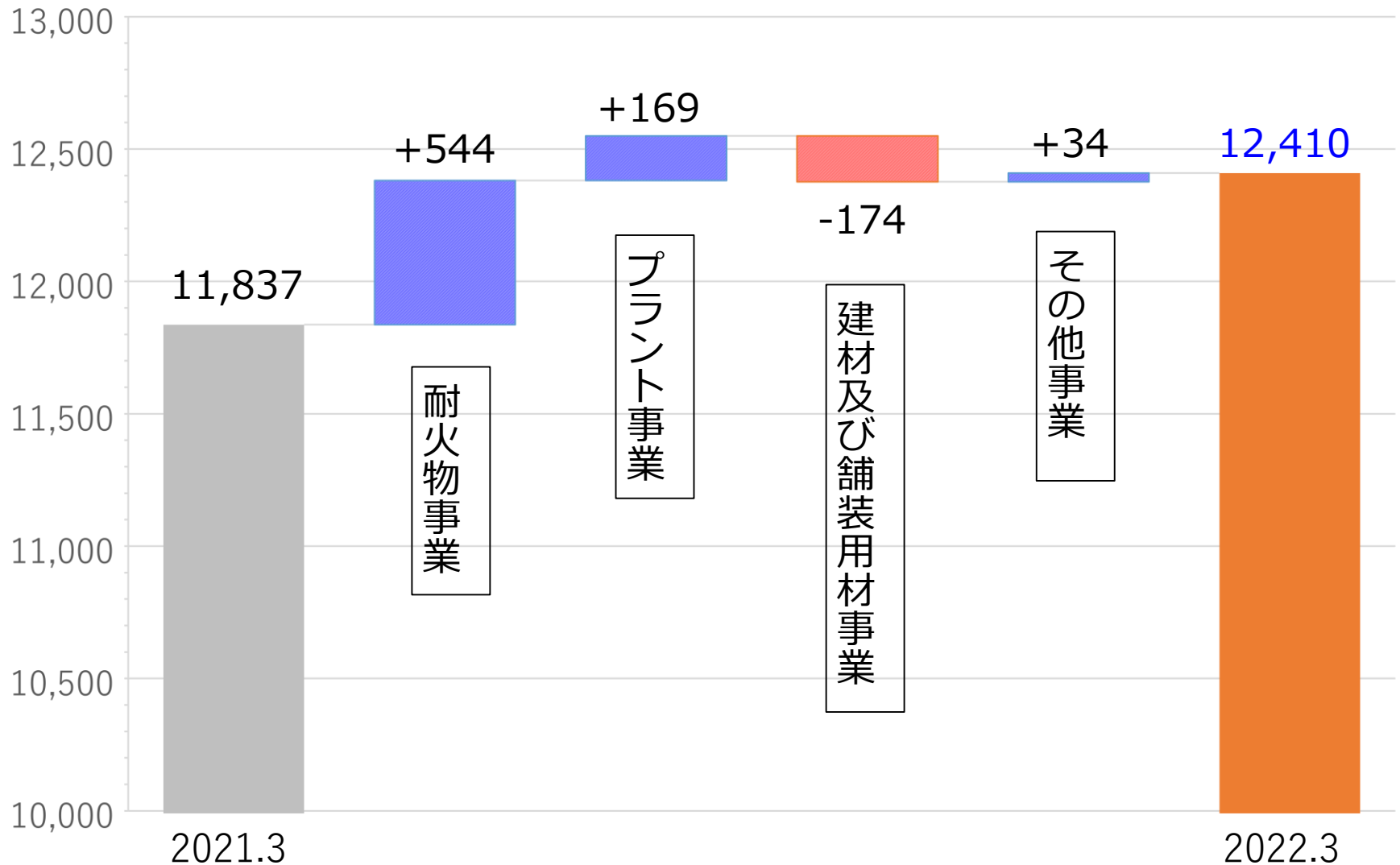


・純利益



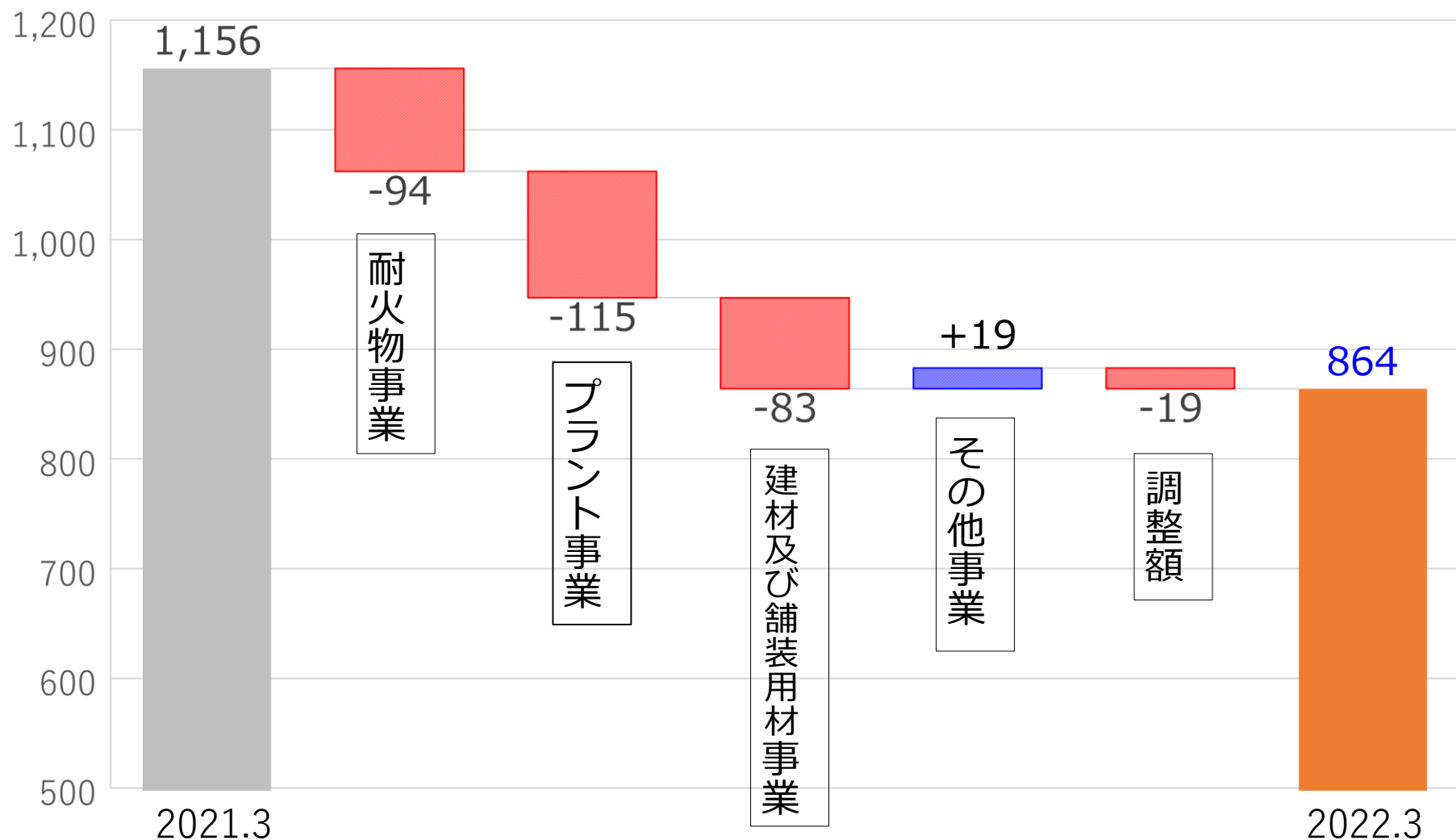
連結売上高（セグメント別分析）

（単位：百万円）



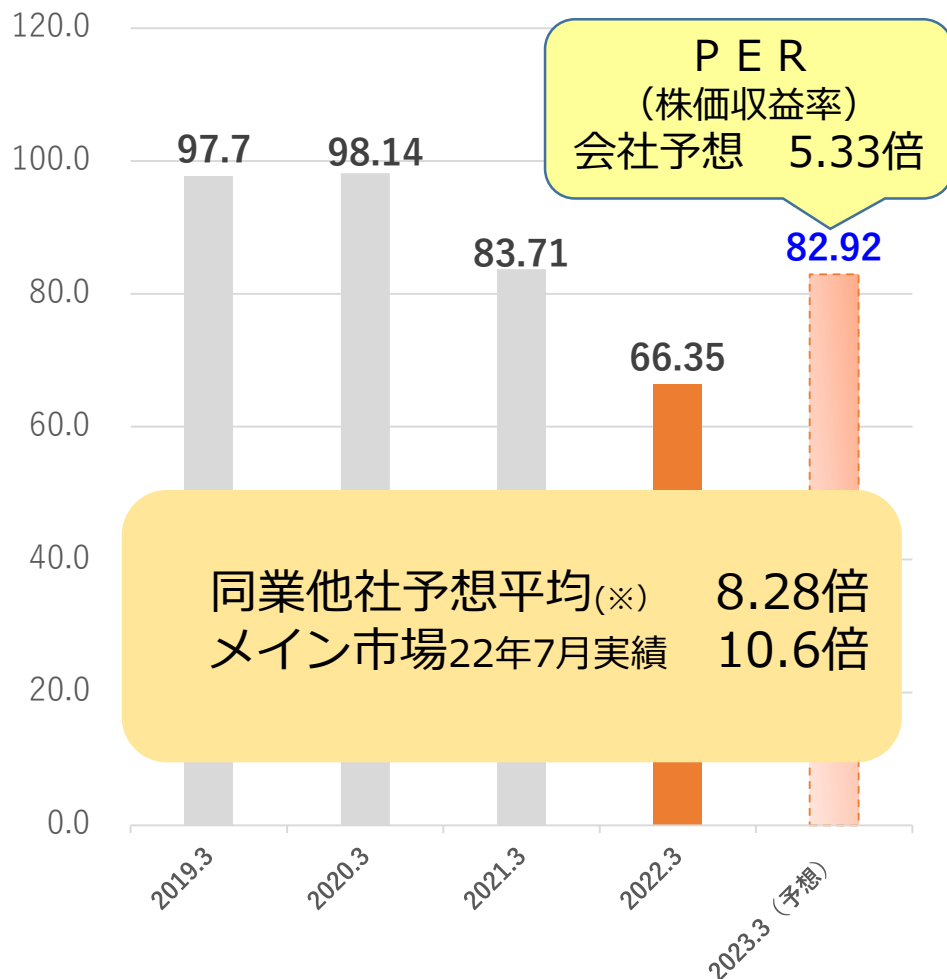
連結営業利益（セグメント別分析）

（単位：百万円）

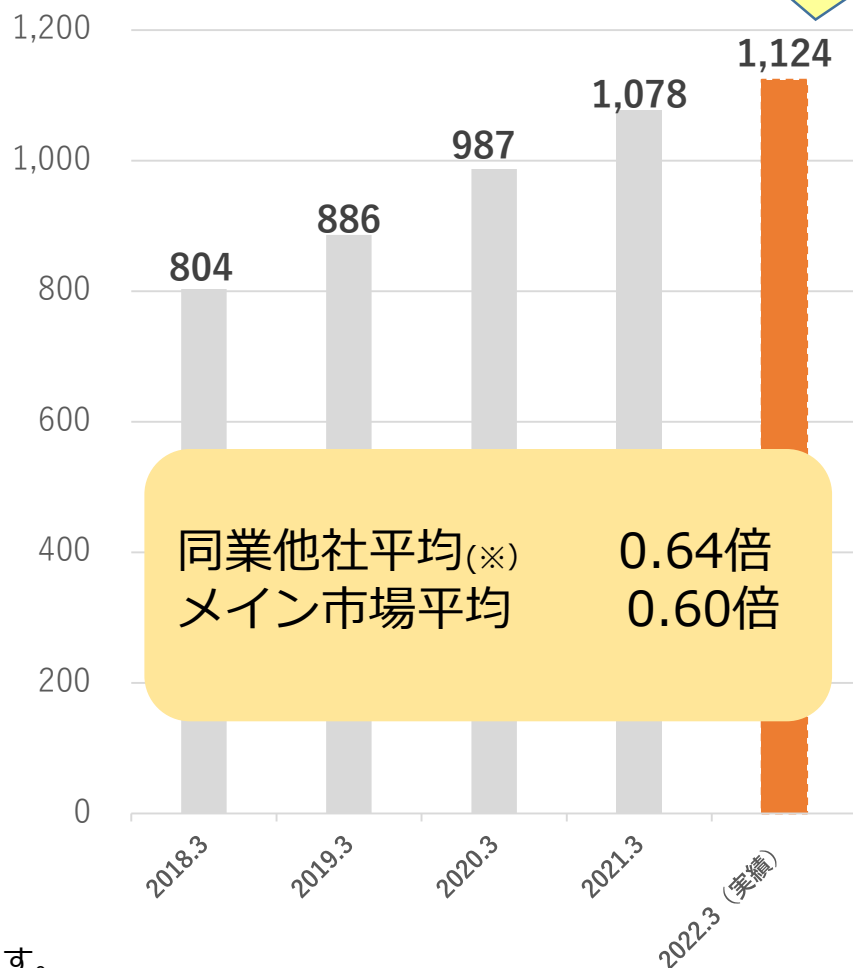


株式情報①

・ 1株当たり当期純利益（円）



・ 1株当たり純資産額（円）



※PER、PBRは2022/09/06時点の株価に基づいて計算しています。

同業他社4社：（敬称略）黒崎播磨、品川リフラクトリーズ、ヨータイ、TYK

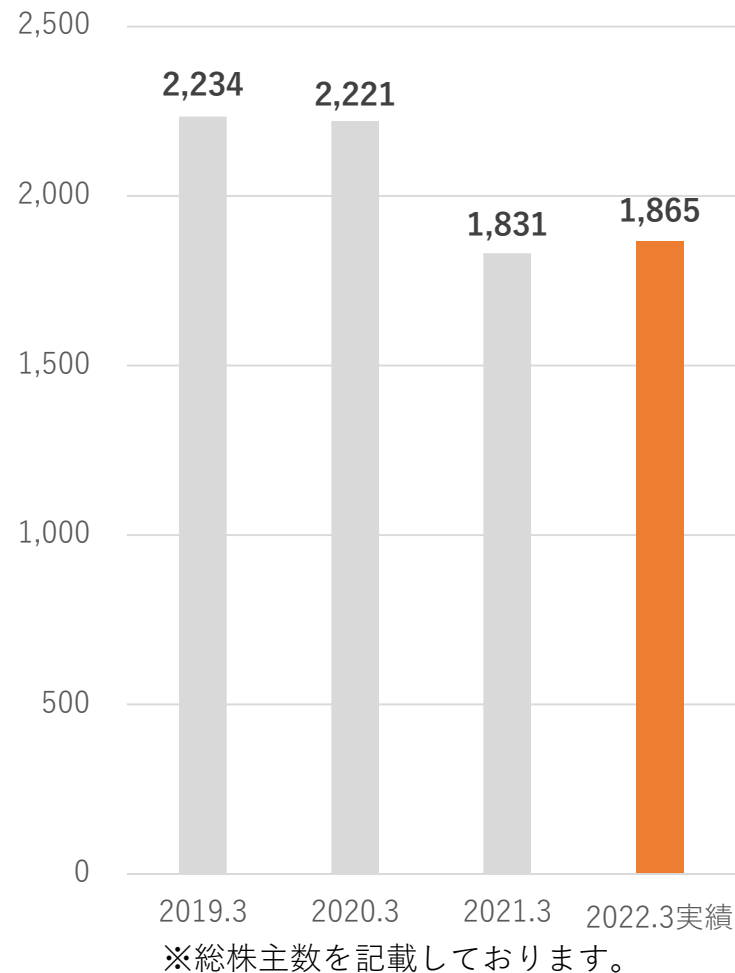
PER予想平均については、通期予想未発表の品川リフラクトリーズを除く3社で計算しています。

株式情報②

・ 株価 (円)



・ 総株主数 (名)



中期経営計画 コンセプト

“MINO トランスフォーメーション・プラン 2025”

ありたい姿

高品質かつ地球環境に配慮した製品やサービスの開発に注力し
デジタルを軸に経営を変革することで、
特徴のあるセラミックス企業としての存在感を高め、
持続的に成長可能な企業体質をつくり上げる

キー戦略

デジタル

サステナビリティ

グローバル

基盤

安全・法令遵守・生産性改善活動・学びへの投資

中期経営計画 キー戦略

キー戦略①サステナビリティ

CO₂排出量削減や省エネなど環境に配慮した製品および設備の開発

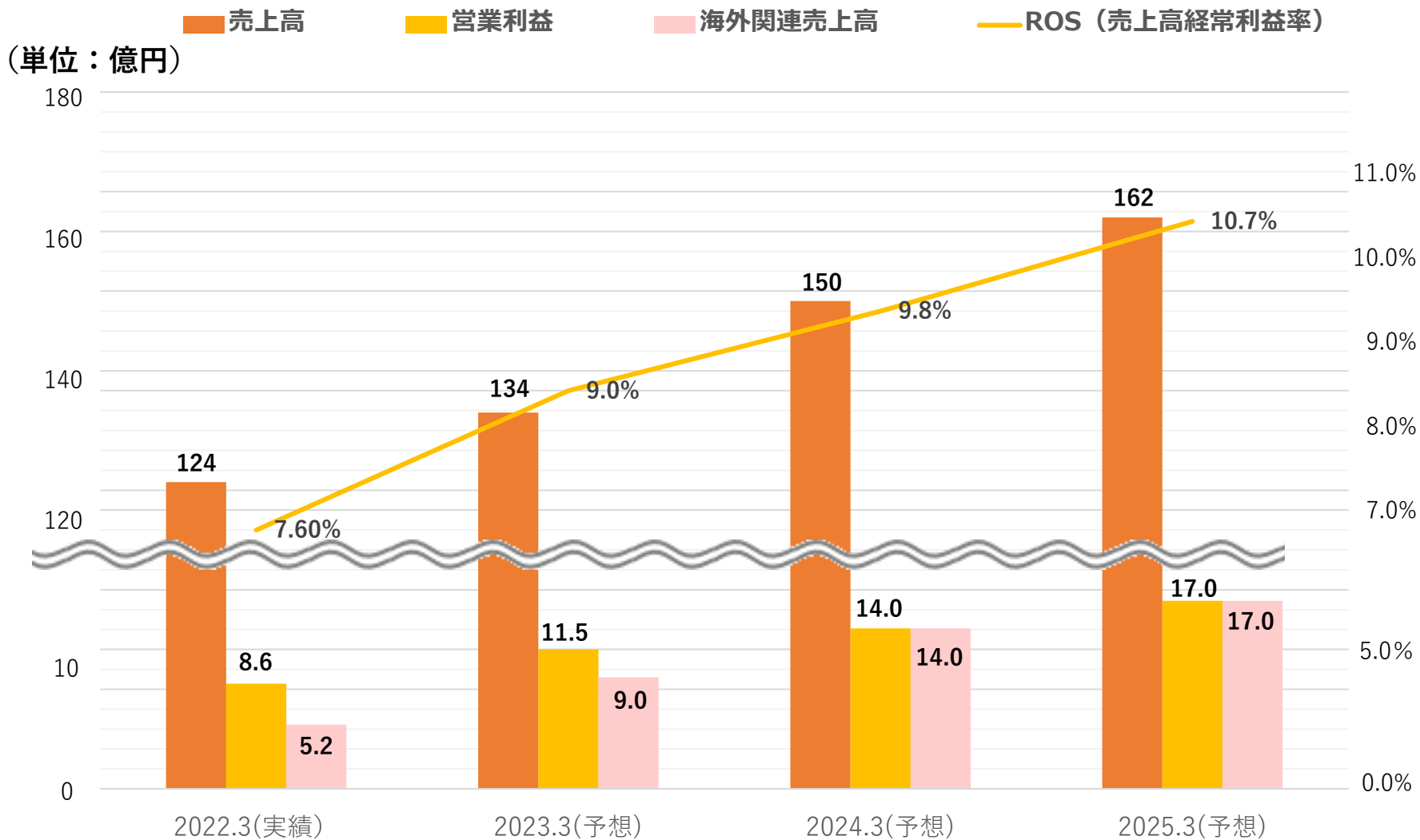
キー戦略②デジタル

デジタル技術の活用による業務の生産性の向上
コスト削減及び新規事業の開発

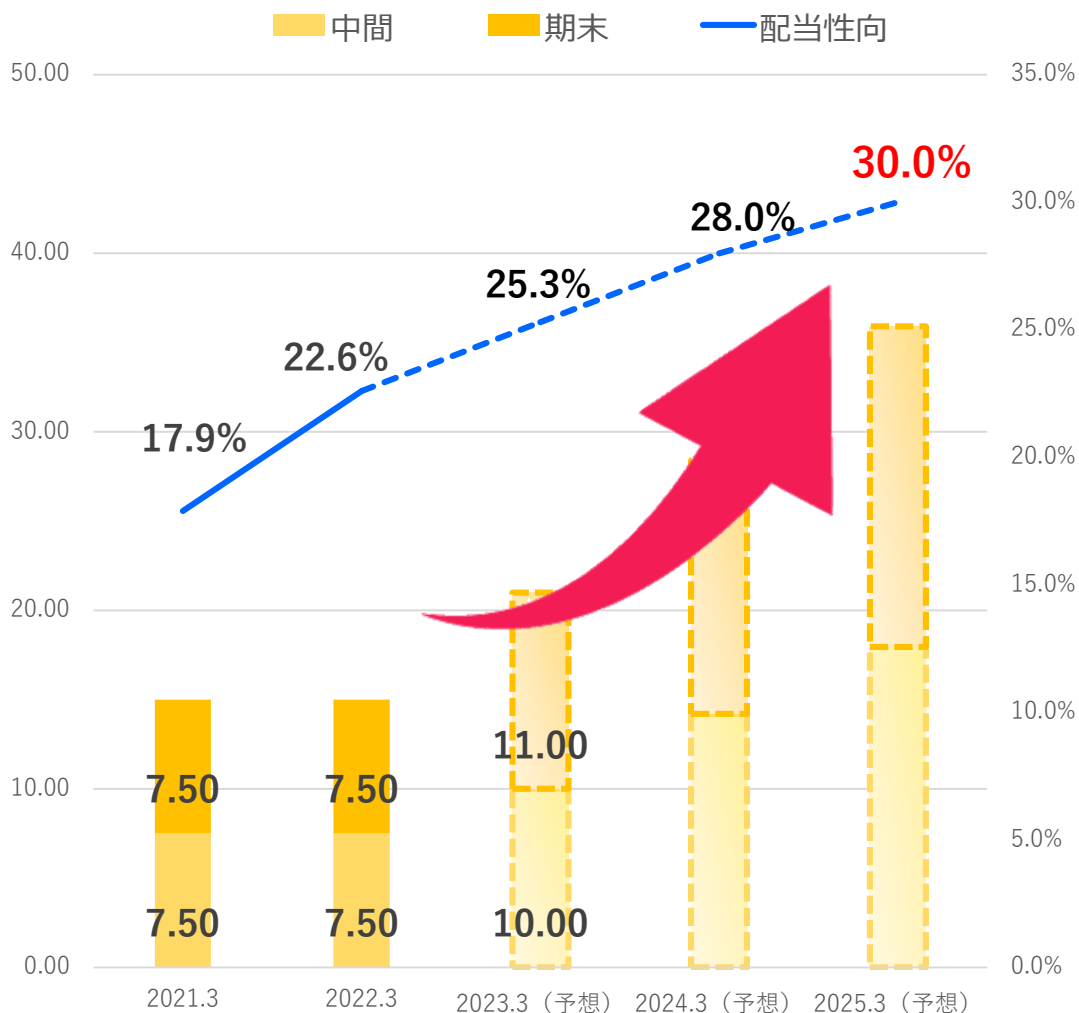
キー戦略③グローバル

海外市場の成長性に着目したセラミックス・耐火物輸出の強化

中期経営計画 数値目標



株主様への還元



配当性向 2024年度
目標 30%程度

➤ 年間配当金額 (予定)

当社普通株式1株につき21円を見込む
(中間配当10円を含む)

➤ 配当方針

財務体質の強化と積極的な事業展開に必要な内部留保の充実を勘案し、安定した配当政策の実施。

おわりに



シンボルカラー



情熱と未来



信頼と伝統

【将来に関する記述等についてのご注意】

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその現実を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、美濃窯業グループは今回の発表内容に関しまして、法令、規則の要因に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表、発表する義務を負うものではありません。従いまして、これまで発表しました業績見通しなどの将来の記述に全面的に依拠しての投資判断などは差し控えるようお願いいたします。